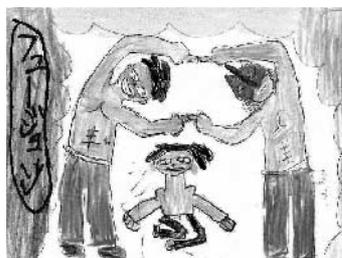


プロレスフュージョン

7月31日、ぼくはかあちゃんといっしょに神戸にプロレスを見にワールド記念ホールに行きました。

試合は8試合あって、ぼくが一番心に残っているのは第1試合です。かんふうマスターズ対ジーブラッツで、4対4の合計8人でタッグマッチをしていました。「カーン」というかねのような音がして、試合が始まりました。まず、4人のうち1人ずつ出てたたかいました。たたかっているとジーブラッツの1人がこうげきを受けてひざをつきました。すると、かんふうマスターズの3人が出てきて、「フュージョン」と言ってドラゴンボールの合体わざのポーズをして、攻げきをしかけました。それを見ていた周りの人やぼくたちは、ポーズがおもしろくて爆笑しました。しかし、勝負はかんふうマスターズが負けてしまいました。だけど、おもしろかったので、ぼくはまんぞくしました。もしまたかんふうマスターズの試合を見られるのなら、「フュージョン」を見たいです。



(拳ノ川小学校 4年 梅澤 陽日)

初めての稲刈り

8月20日は、待ちに待った稲刈りでした。

まず、山中さんにイネの刈り方を教えてもらいました。刈り方は、稲を持って下からななめに切り上げます。その時に注意することは、稲を逆手に持たないということでした。なぜかというとうでを切ってしまうかもしれないことと、刈ったあとに稲を置いてならべやすいからです。

教えてもらったあと、さっそく刈ってみました。最初は、なかなか切りにくかったけど、案外上手に切れました。

だんだん慣れてくると、今度は2束や3束持って刈っていきました。音がすごく気持ちよかったです。続けていると、うでがだんだん痛くなってきたけど、最後までがんばりました。

その後は、刈った稲を、コンバインでお米の所とお米じやない所に分けました。

すごくがんばったので、上川口マルシェで売って、たくさんの人に食べてもらいたいです。



(上川口小学校 5年 杉本 一護)

カツオマイスター育成プログラム

佐賀中学

校では、2

018年度

より、3年

生を対象と

したカツオ

マイスター

に参加して

きました。

そして、今

年も12名が

参加し、カツオまるごと1匹をさばくこ

とができるように、計7回練習していき

ます。



先日、第2回目の練習が行われ、1人でカツオをさばく練習が始まりました。みんな、最初は緊張した顔で、体が硬くなっていました。しかし、講師の方々が的確に指示してくださり、1人でさばくことができました。

今後もカツオマイスターの練習が続きますが、一人ひとりがこのプログラムに参加したときの思いを胸に、残りの練習を一生懸命頑張りたいと思います。10月に実施される実技披露会に向けて、カツオの命を無駄にしないよう、一回一回の練習を大切にしていきたいと思っています。

(佐賀中学校 3年 矢野 沙羅)